

■除草剤：農業・芝用

バンベル[®]ーD液剤

登録番号：22690
 毒性：－
 消防法：－
 有効年限：4年

成分 MDBA……50.0%
 物理的・化学的性状 褐色澄明水溶性液体

包装：500ml×20

◆特長

- 本剤はギシギシに特効的効果を持ち、大株を除くと10アール当り100mlでも実用効果が期待できます。

◆適用と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	MDBAを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
芝	－	一年生広葉雑草 多年生広葉雑草	雑草生育初期	100～200ml ／10a	100ℓ ／10a	3回以内	植栽地を除く 樹木等の周辺 地に雑草茎葉 散布	3回以内
樹木等	公園 庭園 堤とう 駐車場 道路 運動場 宅地 のり面 鉄道線路 等	一年生広葉雑草		200～400ml ／10a				
牧草	牧野、 草地	ギシギシ	秋期最終刈取後 30日以内	75～100ml ／10a		1回	雑草茎葉散布	1回

ラベルをよく読み、ラベルの記載以外には使用しないで下さい。

◆注意事項

- (1)本剤の所定量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布すること。
- (2)展着剤を加用すると効果的である。
- (3)芝及び非農耕地については、雑草の生育初期あるいは一度刈り取った後の再生初期に散布すること。
- (4)牧野・草地については秋期最終刈取後30日以内までに散布してから一番刈りまでの間は放牧及び採草しないこと。
- (5)イネ科雑草には効果がないので、それらの優占する所では使用しないこと。また、広葉雑草のうちカタバミには効果が劣るので、それらの優占する所では使用を避けること。
- (6)芝に使用する場合、ベントグラスでは薬害を生ずるのでかからないようにすること。

- (7) 散布薬液の飛散、あるいは本剤の流出によって有用植物に薬害が生じることのないよう十分に注意して散布すること。また、樹木など、有用植物の根が分布していると思われる所では使用を避けること。
- (8) マメ科牧草には薬害を生ずるので、マメ科牧草優占草地での使用は避けること。
- (9) 散布に使った器具類は良く水洗いして、他の用途に使用する時は影響のないように注意すること。
- (10) 散布薬液の飛散によって自動車やカールトタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分注意すること。
- (11) 雨水が直接河川、かんがい水、農耕地に流れ込むような場所、特に傾斜地では大雨の予想される場合は散布を避けること。
- (12) 水源池等に本剤が飛散・流入しないよう十分に注意すること。
- (13) 散布器具、容器の洗浄水及び残りの薬液は河川等に流さず、容器、空瓶等は環境に影響を与えないよう適切に処理すること。
- (14) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (15) イネ科牧草で、播種当年には使用しないこと。

◆安全使用上の注意

- (1) 誤飲などのないよう注意すること。
- (2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (3) 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。
- (4) 公園、堤とう等で使用する場合には、小児や散布に関係のない者が作業現場に近づかないよう配慮するとともに居住者、通行人、家畜などに被害を及ぼさないよう注意を払うこと。また、散布後にあっても、少なくともその当日は散布区域に立ち入らないように縄囲いや立札を立てるなど配慮すること。
- (5) 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管すること。

◆魚毒性

この登録に係る使用方法では該当がない。